

※このメールは東京都が開催いたしましたイベント等にご参加いただいた方、お名刺を交換して下さった方及びメールマガジンの配信を希望された方に BCC でご案内させていただいております。
※今後、メールマガジンの配信を希望されない場合には、お手数をおかけいたしますが、配信不要の旨、本メールへ返信する形でご連絡をお願いします。

東京都港湾局 物流通信 2025.08.20号(第61号)

【1】東京港のオフピークの利用促進に向けた取組への 参画者を募集します

東京都は、午後や夕方に集中する傾向にある東京港へのトラックの来場時間を分散化させ、コンテナターミナルにおけるゲート前混雑の解消を促進するため、東京港と荷主・物流事業者の双方の課題解決に資する取組として、午前中などコンテナターミナルが比較的空いている時間帯に搬出入を行う「オフピーク搬出入」を推進しています。令和6年度は、複数の荷主・物流事業者が連携し、「東京港デポ」等を活用した「東京港オフピーク搬出入モデル事業」を実施し、ゲート前の待ち時間の短縮やドライバーの運転時間の削減などの効果を確認しました。

この度、東京港におけるオフピーク搬出入を一層推進していくため、モデル事業の輸送本数などの規模拡大に向けて、参画者を募集します。

※ 詳細は、次のURLからご覧ください。

(募集事業の詳細・応募様式等)

https://www.nri.com/jp/news/public_offer/offpeak_ext_2025.html

(報道発表)

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/information/press/2025/08/2025081906>

【2】東京港でCOMPAS®を活用したコンテナ搬出入 予約制事業を実施します

東京都港湾局、東京港埠頭株式会社、一般社団法人東京港運協会及び国土交通省関東地方整備局は、関係者の協力のもと、東京港の以下ターミナルにおいて、令和7年度COMPAS®を活用したコンテナ搬出入予約制事業を実施します。

令和7年度は、令和5年度から取組を開始した大井6・7号ターミナルにおいて、常時運用を見据えた形で事業を実施するほか、昨年度から取組を開始した青海4号ターミナルにおいては実施内容を拡大します。また、今年度からは新たに中央防波堤外側Y1ターミナルにおいても事業を開始します。

<第8期実施ターミナル>

- ① 大井6・7号ターミナル【継続】
- ② 青海4号ターミナル【継続】
- ③ 中央防波堤外側Y1ターミナル【新規】

※ 詳細は、次のURLからご覧ください。

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/information/press/2025/08/2025081907>

東京港の振興施策のご紹介ページはこちら↓

<https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/business/shinkousisaku.html>

メールマガジン「物流通信」のバックナンバーはこちら↓

https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/business/post_8.html

問合せ先 東京都港湾局港湾経営部振興課 S0000517@section.metro.tokyo.jp